

練馬区監査委員

横 野 茂  
萩 野 うたみ  
藤 井 たかし  
井 上 勇一郎

令和6年度定期監査(5)監査結果報告書

地方自治法(昭和22年法律第67号)第199条第1項および第4項の規定により、令和6年度定期監査(5)を実施したので、同条第9項の規定に基づき下記のとおり監査結果を報告する。

記

1 概要

実施時期

令和6年8月19日から同年9月4日までの間において実日数13日間

実施内容

練馬区監査委員監査基準および令和6年度練馬区監査基本計画に基づき、令和5年度の事務事業が法令等に基づき適正に行われているか、経済性、効率性および有効性の観点から適切に執行されているか等を検証した。

ア 一般的・共通留意事項

(ア) 現金(収納金、資金前渡金等)、郵券等の金券類の保管および取扱いが適正に行われているか。「公金口座に係る管理方法の変更について(通知)」(平成30年1月23日付け29練会第427号)に基づき、公金口座の管理が適正に行われているか。「練馬区準公金管理ガイドライン」(平成25年11月21日付け25練会第434号)に基づき、準公金に係る現金・預金が適正に管理されているか。

(イ) 歳入の確保に向けた取組が適切に行われているか。予算の執行が計画的かつ効率的に行われているか。

(ウ) 契約事務が規則等に従い適正に行われているか。「契約事務の適正な執行について(通知)」(平成30年12月21日付け30練総経第1178号)および「課長契約事務の適正な執行について(通知)」(令和4年1月20日付け3練総経第1876号)が遵守されているか。契約の相手方の選定方法は

妥当か。相手方を指定した場合においては、積極的かつ排他的な選定理由が明確にされているか。

- (イ) 職員の勤務管理が適切に行われているか。「適正な勤怠管理の確保について(通知)」(令和6年3月18日付け5練総職第1656号)「超過勤務命令の上限規制等の実施について(通知)」(令和元年7月2日付け1練総職第652号)および「庶務事務システムにおける出勤記録の適正な管理について(通知)」(令和5年10月23日付け5練総職第972号)が遵守されているか。
- (オ) 行政財産および物品について、適正な事務処理のもとに管理が行われ、有効に活用されているか。
- (カ) 個人情報について適正な管理が行われ、関連事務において必要な改善が図られているか。
- (キ) これまでの監査結果や事前チェックシートによる点検結果を踏まえた見直しや改善が行われているか。
- (ク) 「練馬区施設管理マニュアル」(平成22年11月総務部施設管理課)に基づき、施設の管理が適正に行われているか。

#### イ 重点事項

- (ア) 業務委託等について、仕様書の記述が明確で内容に過不足がなく、それに基づく業務の履行確認が適切に行われているか。その成果について確認が行われているか。区の重要情報や個人情報を取り扱う場合の情報管理について、事業者(再委託先、再々委託先等を含む。)に対する指導監督等が適切に行われているか。
- (イ) 財政援助団体等(補助金交付団体、出資団体、指定管理者)の担当部署において、要綱等に基づき補助金が適正に交付され、その効果について検証がされているか。基本協定等に基づく指定管理業務の履行確認が報告書等により適切に行われているか。財政援助団体等に対する指導監督が適切に行われているか。

対象部課

#### ア 福祉部

- (ア) 管理課(以下の施設を含む。)
  - ・厚生文化会館(厚生文化会館学童クラブを含む。)
- (イ) 指導検査担当課
- (ウ) 障害者施策推進課
- (エ) 障害者サービス調整担当課
- (オ) 生活福祉課
- (カ) 練馬総合福祉事務所
- (キ) 光が丘総合福祉事務所

- (ク) 大泉総合福祉事務所
- イ 高齢施策担当部
  - (ア) 高齢社会対策課
  - (イ) 高齢者支援課(以下の施設を含む。)
    - ・ 敬老館 2 館
    - 三原台、石神井台
  - (ウ) 介護保険課

## 2 監査結果

監査の結果、対象部課の事務事業は概ね適正に執行されていると認められた。なお、指摘事項はなかったが、以下の注意事項については、是正・改善に取り組みたい。

現金の保管および取扱いについて

- ア 現金出納簿において、資金前渡受者による事務引継ぎが行われていなかった。(介護保険課)
- イ 現金書留用封筒の取扱いにおいて、郵券受払簿を作成していなかった。(福祉部管理課)
- ウ 準公金について、現金出納簿の点検を行っていなかった。(障害者サービス調整担当課)

予算執行について

- ア 障害者総合支援法に係る医師意見書作成料の支出において、昨年度に引き続き、過誤払いが発生していた。(障害者サービス調整担当課)
- イ 「フロ・マエ・フィットネス」ののぼり作成において、支払いが遅延していた。(高齢社会対策課)

契約事務について

- ア 障害者パソコン教室事業の実施委託等、複数の課長契約の委託契約において、1社指定となる排他的理由の記載がなかった。(障害者サービス調整担当課)
- イ 自転車ヘルメット他の購入において、二重支出があった。(練馬総合福祉事務所)
- ウ 令和6年度練馬区もの忘れ検診事業受診券作成発送業務委託において、契約締結前に発注があった。(高齢者支援課)

業務委託等について

やさしいまちづくり支援事業研修会企画・運營業務委託において、個人情報を取り扱っているにもかかわらず、「受託情報の保護および管理に関する特記事項」に定める書類を徴取していなかった。(福祉部管理課)